

(1) 社会資本整備効果に関する次の各用語の定義を説明するとともに、具体例を1つずつ挙げよ。

- ①事業効果 (フロー効果)
- ②施設効果 (ストック効果)
- ③直接効果
- ④間接効果

(2) 交通施設の整備を例として、「外部効果の内部化」について80字程度で説明せよ。

(3) 二つのプロジェクト A, B があり、「純現在価値基準では A が、費用便益比基準では B が優先されるべきである」という判断が得られるとする。このような結果になる A, B それぞれのキャッシュフロー (単位: 億円) の例を、以下の表のような形で具体的な数値を記入して示しなさい。また、そのときの純現在価値と費用便益比を求めなさい。なお、表中の0期は建設期間、1, 2期は供用期間である。また、社会的割引率を4%とする。

プロジェクト A のキャッシュフロー

期	0	1	2
費用			
便益			

プロジェクト B のキャッシュフロー

期	0	1	2
費用			
便益			

(4) 二つのプロジェクト C, D がある。図1は、与えられた社会的割引率 (%) に対する各プロジェクトの純現在価値 (億円) を表わしている。

- ①内部収益率基準に基づいた場合、プロジェクトの優先順位はどうなるか。
- ②純現在価値基準に基づいた場合、プロジェクトの優先順位はどうなるか。

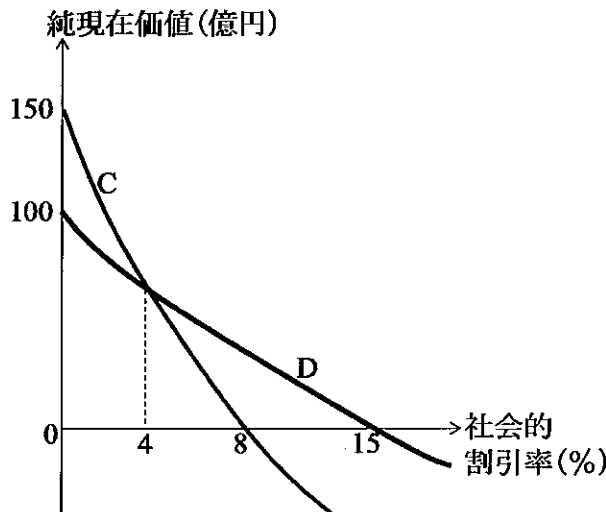


図1 各プロジェクトにおける社会的割引率と純現在価値の関係